

事業目的

下肢閉塞性動脈疾患は、動脈硬化により血管が狭くなり、足先の血流が悪化する病気です。重症化すると足先が壊死し、切断が必要になることもあります。幹細胞移植等の治療がありますが、切断回避率は期待通りではありません。この課題を解決することで、重症下肢虚血による症状で足が切断される方々がない世界を実現します。

事業内容

本研究開発では、上記の課題を解決するために、核酸医薬を用いた新しい血管新生治療薬の開発に取り組みます。本ビジネスモデルはライセンスビジネスを基盤としており、リードアンチセンス化合物の調整・最適化に関する検証実験および非臨床試験を計画しています。これにより、より効果的かつ安全な治療法の提供を目指します。

事業成果

（途中経過）リードアンチセンス化合物の調整を完了し、最適化の一部も終了しました。これらの結果を基に、非臨床試験の具体的なプランニングを進めています。今後はリード化合物の安全性試験へと進む予定です。

事業者情報

株式会社Walkable Future

所在地：福岡県久留米市

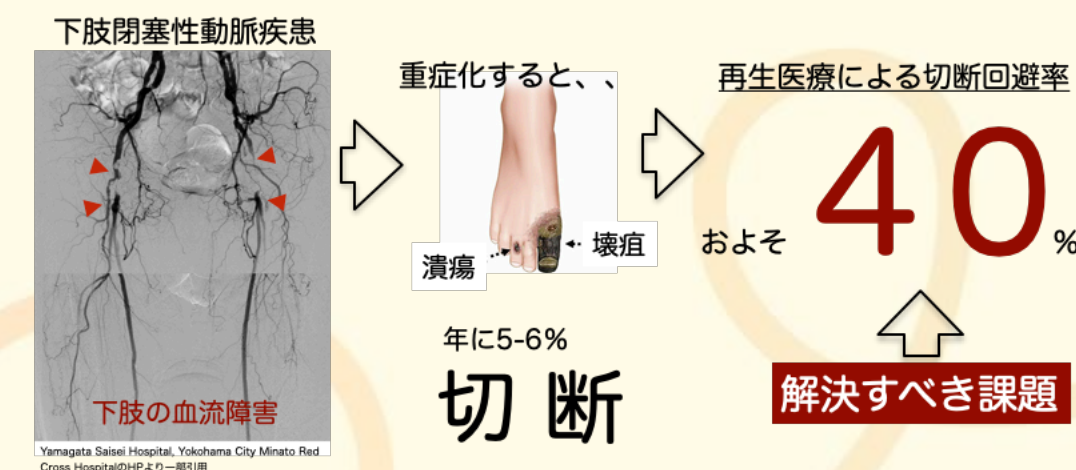
設立年：2023年

HP:

<https://www.walkable-future.com>

概要図等

虚血肢の壊疽・潰瘍が悪化して切断となるケースの回避は最新治療でも難しい



目指す未来 回避率 **100%** 核酸医薬により課題を解決